



## (4) 管理に係る収支の状況

## 【収入の部】

(単位：円)

項 目	予算額	決算額	増減額	備考
指定管理料	42,000,000	42,000,000	-	
利用料金収入	24,200,000	33,005,108	8,805,108	
合 計	66,200,000	75,005,108	8,805,108	

## 【支出の部】

(単位：円)

項 目	予算額	決算額	増減額	備考
人件費	18,392,000	27,236,626	8,844,626	
旅費交通費	300,000	432,029	132,029	
会議費	-	11,070	11,070	
消耗品費	850,000	848,403	△ 1,597	
燃料費	300,000	46,030	△ 253,970	
印刷製本費	200,000	6,952	△ 193,048	
光熱水費	16,000,000	17,489,972	1,489,972	
修繕費	500,000	870,179	370,179	
役務費	600,000	782,577	182,577	通信費、保険料、手数料
広告宣伝費	300,000	170,000	△ 130,000	
委託料	26,000,000	29,326,320	3,326,320	
使用料・賃借料	400,000	361,156	△ 38,844	
備品購入費	200,000	-	△ 200,000	
負担金	28,000	28,000	-	
公課費	950,000	14,000	△ 936,000	
小 計	46,628,000	50,386,688	3,758,688	
事業費				
活性化事業費	1,180,000	1,090,521	△ 89,479	
小 計	1,180,000	1,090,521	△ 89,479	
合 計	66,200,000	78,713,835	12,513,835	

差し引き収支額                      △ 3,708,727 円 (不足分については指定管理者自己負担)

## 3. 平成29年度鳴門市からの指定管理者への補助金及び委託料

## (1) 補助金明細

なし

## (2) 委託料明細

(単位：円)

事業名	決算額	担当課
文化会館管理業務(指定管理料)	42,000,000	文化交流推進課

#### 4. 管理運営状況について

開館日数	導入前	295日	開館時間	導入前	9時～22時 (催しにより早朝・延長あり)
	H26	307日		H26	9時～22時 (催しにより早朝・延長あり)
	H27	318日		H27	9時～22時 (催しにより早朝・延長あり)
	H28	312日		H28	9時～22時 (催しにより早朝・延長あり)
	H29	308日		H29	9時～22時 (催しにより早朝・延長あり)
利用者 (件)数 及び 施設使用 者(件)数	H25	ホール 163件 98,033人 リハーサル室 154件 12,614人 展示室・特別会議室 47件 6,291人	モニタリング 評価結果	評価 (A～C)	<b>B</b>
	H26	ホール 161件 74,548人 リハーサル室 174件 10,147人 展示室・特別会議室 114件 7,836人		施設所管課 所見	
	H27	ホール 187件 99,044人 リハーサル室 196件 2,867人 展示室・特別会議室 117件 1,758人		履行確認 (*1)	
	H28	ホール 213件 114,933人 リハーサル室 286件 5,027人 展示室・特別会議室 161件 1,635人		施設、設備の点検、管理や警備、清掃など適切に行っている。	
	H29	ホール 206件 134,741人 リハーサル室 283件 3,478人 展示室・特別会議室 124件 799人		サービス水準 (*2)	
				利用者の利便性向上や活性化事業を積極的に展開し、会館の活性化に努めた。	
				安定性評価 (*3)	
				指定管理の経理と団体の経理を区分して適切に管理している。	
利用料金及び使用料収入について	平成26年度末の徳島市文化センター閉館に伴い、平成27年以降は利用件数が伸びており、平成29年度の利用料金収入は過去最高となった。				
利用サービス向上策	指定期間共通	イベント興行者への情報発信を行うことで、利用者の増加に努めた。主催者、来場者の声を聴くためにアンケートを実施し、環境改善に努めた。館の管理運営については、舞台を含む館内修繕及び館外修繕について担当課と協議しながら実施し、適切な維持管理と利用者の利便性向上に努めた。			
	H26	大型トラック搬入口にゴム製スロープを設置したことによる段差の解消や大型イベント開催時には人員を増員しての駐車場周辺の交通整理、主催者の要望に対応した開館時間の延長、定期的な周辺の草刈り・清掃など、利用サービスの向上に努めた。			
	H27	ホームページを刷新して貸館情報だけでなく、利用団体の公演情報やスタッフブログによるリアルタイムの情報など施設で行われている活動の情報を集約し発信するとともに、定期的な周辺の清掃や案内表示看板の整備など、利用サービスの向上に努めた。			
	H28	ホームページの充実や自主事業時に来場者へのアンケートを実施するなど、利用者への利便性向上を図るとともに、地元小学生を対象にしたアウトリーチや市民参加のワークショップを開催するなど、地域交流を積極的に行った。			
	H29	ホームページに貸館状況及び公演情報を掲載し利用促進に努めたほか、事務所前やロビーに公演情報や市主催事業の掲示コーナーを設置し、施設利用の活性化、貸館利用促進を図った。また電子媒体による情報発信のほか、チラシやポスターを関連施設等に配布し、集客に努めた。			

#### \*評価 (A～C) の定義

- A・・・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- B・・・協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- C・・・協定書等を遵守しているものの、内容の一部に課題がある、または改善の必要な内容である。

#### \*施設所管課 所見

- (\*1) 履行確認・・・協定書や仕様書等に定められた事業や業務等の履行状況の確認を行います。
- (\*2) サービス水準・・・どの程度の水準のサービスを提供しているのかについて測定・評価します。
- (\*3) 安定性評価・・・サービス提供の継続性・安定性について収支状況や事業計画と実績との比較等により確認・評価を行います。